

企業連携出前授業 第12回

- ◆ 日 時 令和元年11月20日(水) 10:25~11:50
- ◆ 企 業 三洋テクノソリューションズ鳥取(株)
- ◆ 講 師 垣本 雅史 様・木下 昌彦 様
土橋 勉 様・小倉 恵美 様
- ◆ 小学校 倉吉市立成徳小学校
- ◆ 対 象 5年生 20名
- ◆ 内 容 タブレットの構造を知ろう



製品の仕様決定から設計、生産、出荷までを一貫して行っているモノづくり企業である三洋テクノソリューションズ鳥取(株)様にご協力を頂き、学習用タブレットやカラオケ用のタブレットの構造についての出前授業を行いました。授業では、2種類のタブレットを観察してその構造の違いを探したり、製品に水を掛けて防水性能を確認したり、鋼球を落下させて耐久性を確かめる実験などを、わくわくドキドキしながら行いました。実験以外に、与えられた課題についてグループで考えて発表するグループ学習なども行いました。

これらの学習を通じて、鳥取県内のモノづくり企業の製品開発の一端を知ることができ、モノづくりについて学習する非常に良い機会となりました。

三洋テクノソリューションズ鳥取(株)講師の皆さま



★児童アンケートより★

- ・カラオケ用タブレットに、2mの高さから鉄球を落としても画面が割れなかったので、すごいと思いました。
- ・カラオケ用タブレットに、鉄球を落としても、水を掛けても大丈夫と分かったので、すごいと思いました。
- ・カラオケ用と一般のタブレットでは、システムが違うこと、カラオケ用の方が頑丈ということを知りました。
- ・普段できなかったことができて良かったです。
- ・衝撃対策など危険を想定していることが一番すごかったです。